



2024年1月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が15カ月連続で増加

概要

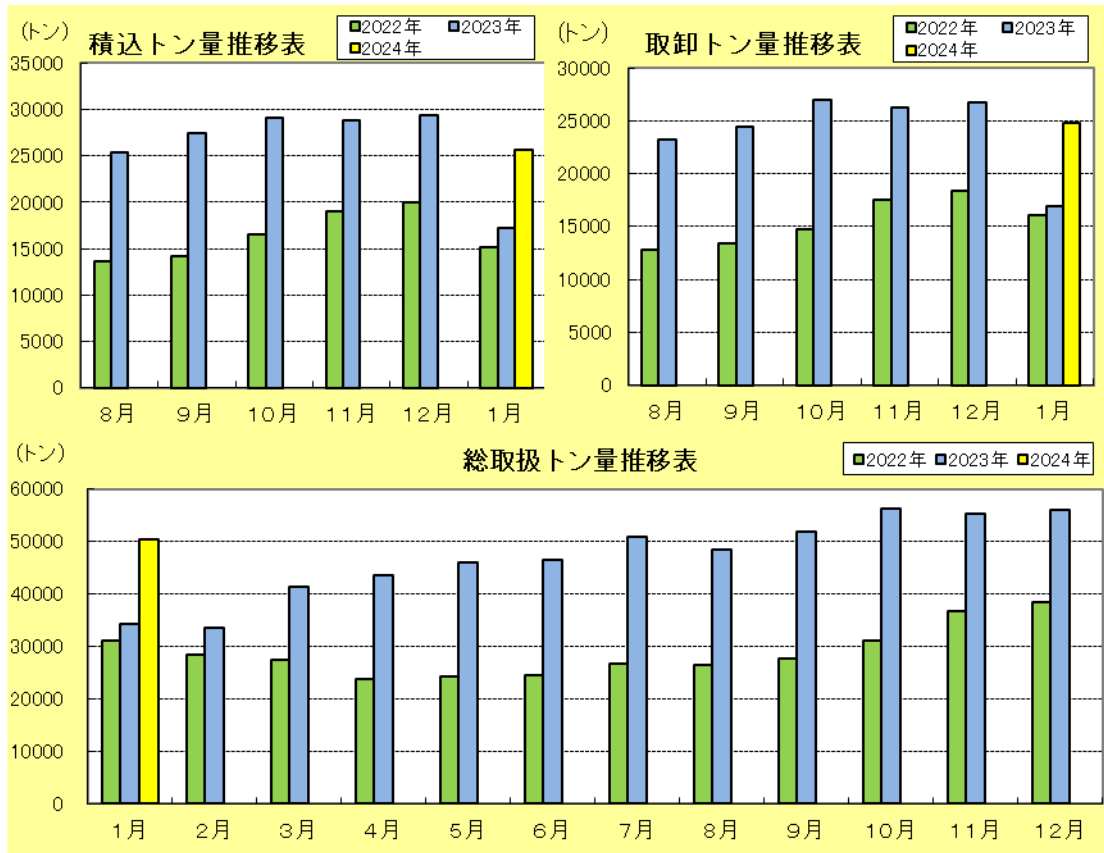
2024年1月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 50,474トン(前年同月比 47.7%増)

積込量 25,700トン(同 48.9%増)

取卸量 24,774トン(同 46.4%増)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量、積込量は15カ月連続でプラス、取卸量は14カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出货量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,175トン(前年同月比 12.7%増、シェア 10.5%)

その他地域通関 9,984トン(同 60.2%増、同 89.5%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は13カ月連続でプラス、その他地域通関は11カ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 6,507トン(前年同月比 60.3%増、シェア 53.2%)

その他地域通関 5,728トン(同 4.0%増、同 46.8%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は12カ月連続でプラス、その他地域通関は11カ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 14,541トン(前年同月比 45.6%増)

取卸量 12,539トン(同 70.5%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は16カ月連続でプラス、取卸量は15カ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2024年1月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,042トン(前年同月比 16.9%増、シェア 16.0%)

ドライ貨物 5,465トン(同 72.5%増、同 84.0%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、果物31.7%(前年同月比80.1%増)、水産物23.7%(同9.2%減)、野菜等20.9%(同12.3%減)、植物(切花等)10.5%(同25.8%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2024年1月			2023年1月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	6,507	160.3%	100.0%	4,060	96.8%	100.0%
生鮮	1,042	116.9%	16.0%	891	116.9%	21.9%
ドライ	5,465	172.5%	84.0%	3,169	92.3%	78.1%